



プロジェクト研究

Future Lab. Kizugawa

2024年12月開講 募集要項



木津川市



学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学

ROHTO

協力:ロート製薬株式会社



プロジェクト研究開講にあたり

市長メッセージ



木津川市長
谷口 雄一

木津川市は、関西文化学術研究都市の中核地として、最先端の科学技術の研究機関が集積しているとともに、若い世代の転入が進んできたまちです。一方で、奈良時代に恭仁京が、現在の加茂町瓶原に遷都されたことや、多くの国宝や重要文化財を有するなど、歴史的文化遺産も豊富です。

このプログラムは、産官学が連携した人材育成事業です。

関西文化学術研究都市は、まさに産官学が連携し、一体となってまちづくりを進めてきた地域であり、木津川市の持つ地域特性に合致していると考えています。これまでの地域資源の活用や、これから創出される新たな価値を組み合わせることで、木津川市の更なる魅力向上も可能であると考えています。

このような取組を進めるためには、その担い手育成が重要となります。この度、木津川市にご縁のある企業様からの企業版ふるさと納税寄附金を活用させていただき、産官学連携人材育成事業を実施できることに深く感謝を申し上げます。

このプログラムの成果が、木津川市の更なる発展、より多様な市民サービス、より豊かな暮らしに繋がることを期待しています。

多くの皆様のご応募をお待ちしています。

担当教員プロフィール



事業構想大学院大学
特任教授
小宮 信彦

株式会社電通 シニア・イノベーション・ディレクター、日本マーケティング学会 理事。左脳と右脳、オンラインとオフライン、戦略と実践等を踏まえたホリスティックな新事業開発を得意とし、多様なクライアントとのビジネス変革、マーケティング戦略立案に豊富な実績を持つ。また、社内起業家としてISID Deloitte、電通eM1(現、電通デジタル)、電通コンサルティング創業に参画。現在、スタートアップ支援並びに、2025大阪・関西万博の共創プロジェクト・プロデュースに従事。

プロジェクト研究「Future Lab. Kizugawa」



研究会のイメージ

持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな事業モデルを構築することが求められます。

プロジェクト研究「Future Lab. Kizugawa」では、

- 木津川市域の暮らし・子育てなどの社会課題の解決に寄与する新規事業を構想します。
- 事業の根本からアイデアを発想し、理想となる新たな事業モデルを作り上げます。
- SDGsやDXなど最先端分野の有識者から得られる知見とともに社会変化を洞察し、
新規事業を構想します。
- 異業種の企業やパートナーとの知の共有探索や、コラボレーションによる共創を実現します。
- 約10か月間の研究会を通じて気づける素養を磨き、新たな事業を構想する人材を育成します。

新事業の創出を行う研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを生かし、テーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う研究会です。

1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、原則10人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行い、研究員の知見を高めながら推進していきます。

充実のカリキュラムで構成された研究会

研究会はプラッシュアップセッション(3か月)を加えた約9か月間の開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業の創出を支援していきます。

研究員の資格を付与

プロジェクト参加者は、本学の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は日常の仕事と両立させながら、研究会に参加します。

法人紹介



学校
法人 **先端教育機構**
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの
事業と社会を構想する人材の育成

事業構想大学院大学 構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、600名近い事業構想人材（事業構想修士）を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。



事業構想大学院大学 東京校
表参道駅・1分



事業構想大学院大学 仙台校
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル



事業構想大学院大学 名古屋校
名古屋駅直結 JRゲートタワー



事業構想大学院大学 大阪校
大阪駅直結 グランフロント大阪

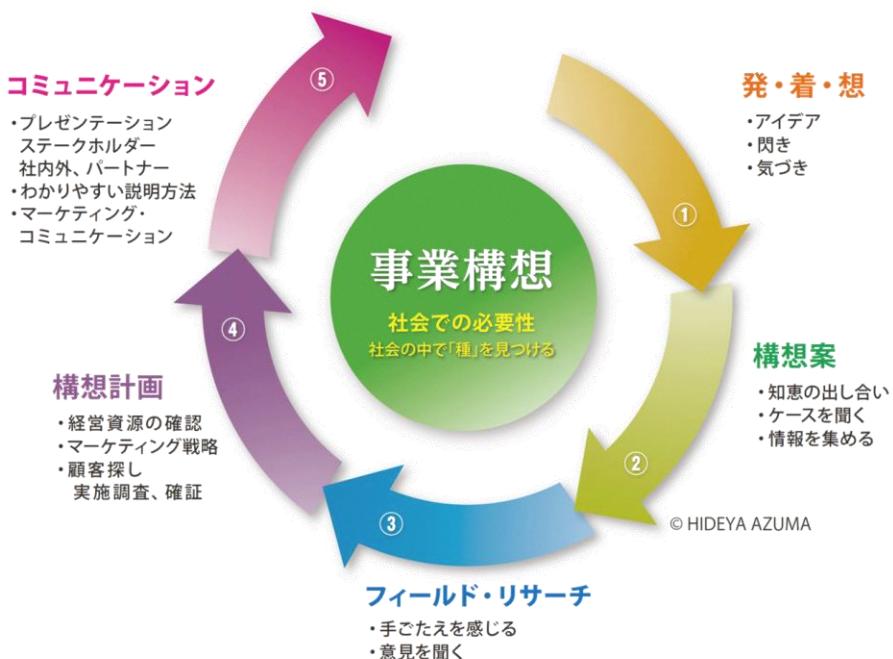


事業構想大学院大学 福岡校
博多駅直結 JRJP博多ビル



社会構想大学院大学
高田馬場駅 徒歩2分

事業構想の考え方



プロジェクト研究 全体概要

本プロジェクトのカリキュラムには、事業構想サイクルのうち、発・着・想・構想案・シミュレーション・リサーチ・計画・投資側とのコミットメントなどが含まれます。これらの研究をしながら、研究員(参加者)は「事業構想計画書」を策定していきます。研究員の皆様と、事業構想ノウハウを持った教授陣・研究の第一人者をゲスト講師として招聘し、三位一体となってプロジェクトを1年間執り行います。

01 イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

02 経営資源を活かし、実践的な事業を構想

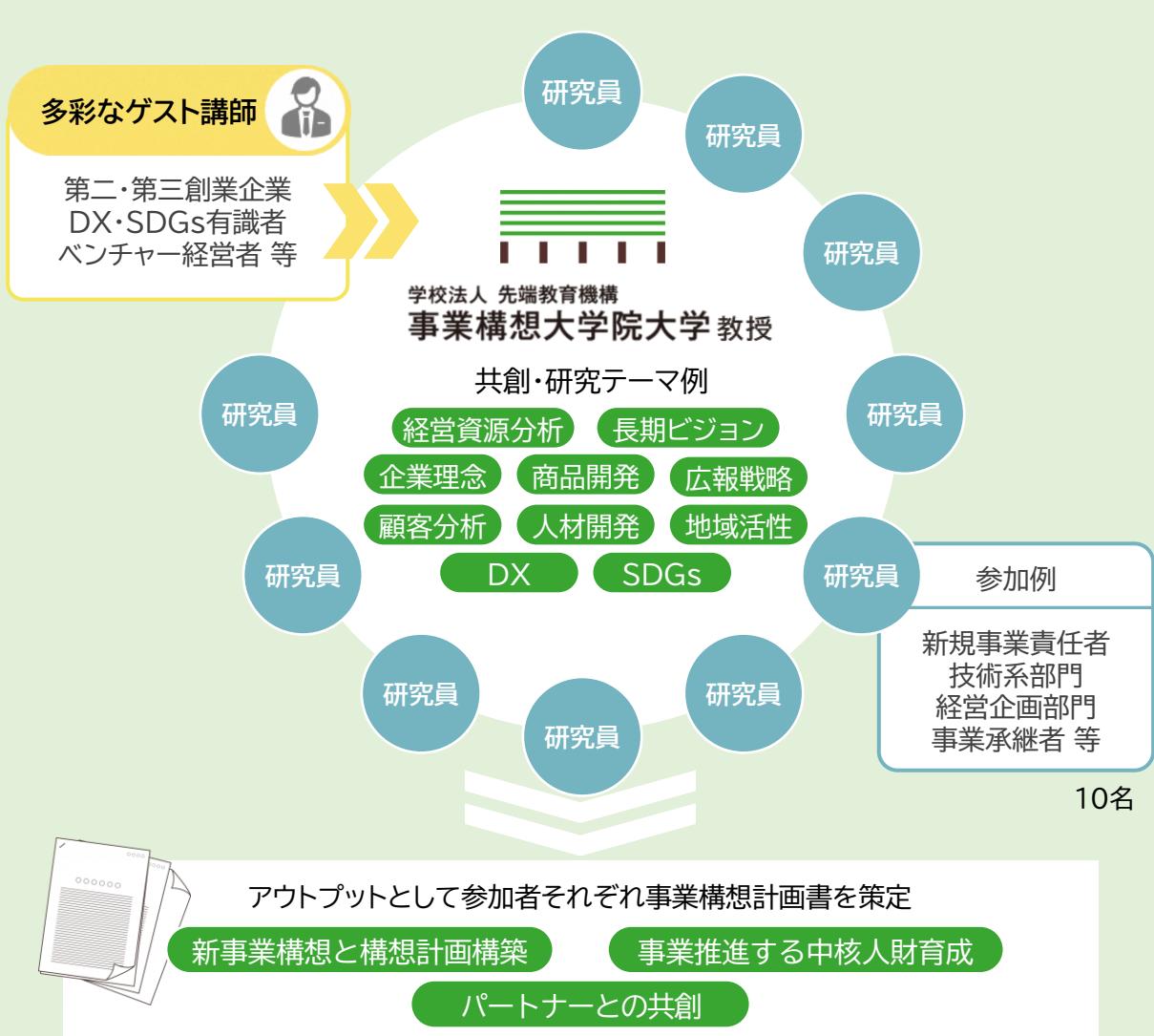
顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを策定します。

03 最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

本学がネットワークを有する、SDGsやDXなどの最先端分野における第一人者（官公庁・有識者・実践者・学術者・起業家）からゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

04 異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな事業モデルの構想を加速します。



「プロジェクト研究」の特徴

最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者(官公庁・有識者・実践者)とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。



サポート体制



「研究員」としてフィールド・リサーチができる

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行うほか、図書館、オンラインDBの利活用、アーカイブ視聴、メディア等、事業構想に必要な学内環境を利用することができます。



多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体・官僚などをゲスト講師として招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、本学の院生を対象に行っている事業構想スピーチ(P10参照)にもご招待。さらに、本学の教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。



メディア・プロモーション支援

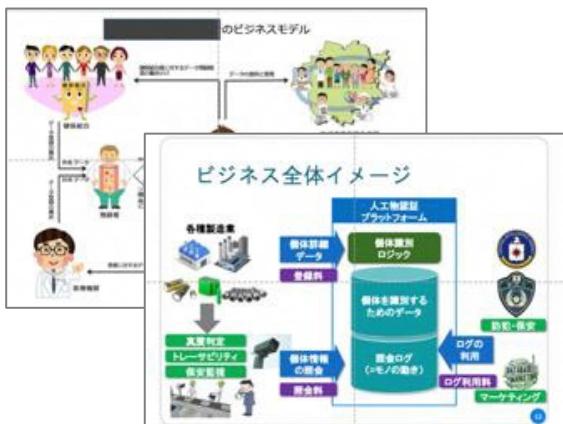
優れた成果は月刊事業構想/事業構想オンラインをはじめとするメディアへ掲載し、プロモーションを支援します。

最終的なアウトプット「事業構想計画書」

定例研究会を中心に個別指導も受けながら、各研究員が1人1つずつ、「事業構想計画」を策定します。

事業構想計画書の構成例

- **基本構想**
概要、社会的背景、自社の新たな知財、基本的な事業構想
 - **プロダクト開発構想**
コンセプト／市場性／価格戦略／製造・仕入れ構想／ブランド戦略
差異化／フィールドリサーチ(顧客インサイト分析)
 - **営業、販売構想計画**
販売構想(チャネル・販促)／普及・維持構想／フィールドリサーチ
 - **事業組織構想** 組織・人事構想
 - **資金構想計画** 概算資金計画
 - **マーケティング・コミュニケーション戦略**
プロモーション戦略／広告・広報戦略／コミュニケーション戦略
 - **想定される障害と対策**
 - **スケジュール**



募集要項

プロジェクト期間

全20回、実施期間：令和6年(2024年)12月～令和7年(2025年)10月 ※詳細は次ページ参照

募集人数

10名程度

※ご応募いただいた書類をもって選考をさせていただきます。

※選考の結果は、参加可否問わず、11月22日(金)までにご連絡いたします。

※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

会場

木津川市役所(京都府木津川市木津南垣外110-9)

ロート製薬グランフロント大阪オフィス(大阪市北区大深町3-1グランフロント大南館タワーB29階)

事業構想大学院大学 大阪校(大阪市北区大深町3-1グランフロント大阪北館タワーC10階)

オンライン

※回によって、開催場所が異なります。

対象

- 木津川市をよりよくしたいという熱い思いを持っている方
- 自社の経営資源や自身の技術を活用して、木津川市域の課題解決に寄与する新事業の創出を目指す企業等
- 人脈や技術など、自社の経営資源を再定義し新事業を創出したい方

※企業について、業種や企業規模は問いません。個人事業主も応募可能です。

※プロジェクト期間を通して9割以上の日程に出席できる方が参加可能です。

申込期限

令和6年(2024年)11月8日(金)17時 申込書類必着

申込書類

- 研究申込書
- 個人調書
- 個人調書に貼付の写真データ(JPEG)

申込書類送付先

申込書類を以下宛にメールに添付してお送りください。

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

プロジェクト研究「Future Lab. Kizugawa」担当宛

送付先メールアドレス:pjlab@mpd.ac.jp

研究参加費

無料

※会場までの交通費及び宿泊費は自己負担となります。

※カリキュラムの中で、関西・大阪万博会場の視察を予定しておりますが、

入場料や会場までの交通費は自己負担となります。

※各回、ご自身のPC(タブレットでも可)を持参の上、参加をお願いいたします。

スケジュール・カリキュラム・担当教員

| 開催日 | | 場所 | Phase | テーマ | 到達目標 |
|-------|--------------------|---------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1 | 2024年 12/9 (月) | 14時～18時 木津川市役所 4階 4-4 | Phase1 インプット キックオフ | オリエンテーション、自己紹介 地域成長戦略（木津川市より） | 各自の経験・問題意識・パッションを共有し、学習意欲を深める |
| 2・3 | 2024年 12/16 (月) | 9時～17時 木津川市内 | | 地域フィールド観察 | 木津川市の地域課題と特徴について、理解を深める |
| 4 | 2025年 1/20 (月) | 14時～18時 事業構想大学院大学 大阪校 | Phase 2 発着想と 仮説構築 | 事業構想と発着想 グラングリーン大阪見学 | 事業構想の「発着想サイクル」について、理解を深める |
| 5 | 2025年 1/27 (月) | 14時～18時 ロート製薬 グランフロント大阪 オフィス | | 社会課題トレンド グループ討議 & プrezen | 事業構想の原点となる「社会トレンド」について、理解を深める |
| 6 | 2025年 2/10 (月) | 14時～18時 ロート製薬 グランフロント大阪 オフィス | | アントレプレナーシップ グループ討議 & プrezen | 事業構想の原点となる「資源ベース」について、理解を深める |
| 7 | 2025年 2/17 (月) | 14時～18時 ロート製薬 グランフロント大阪 オフィス | | クリエイティブ発想法 グループ討議 & プrezen | 有識者からサステナビリティを学び、自身の事業構想に役立てる |
| 8 | 2025年 3/10 (月) | 14時～18時 事業構想大学院大学 大阪校 | | 外部ゲスト講演① グループ討議 & プrezen | 有識者からサステナビリティを学び、自身の事業構想に役立てる |
| 9 | 2025年 3/24 (月) | 14時～18時 事業構想大学院大学 大阪校 | | 中間発表会① WHY： 取り組みたい社会課題と解決の方向性 | 筋の良い事業構想テーマの設定と、共感性高い解決仮説を提示する |
| 10 | 2025年 4/7 (月) | 14時～18時 木津川市役所 第2北別館 | Phase 3 事業構想 の 具体化 | マーケティング・ベーシックス グループ討議 & プrezen | 顧客や生活者視点に立脚したマーケティング思考について、理解を深める |
| 11 | 2025年 5/12 (月) | 14時～18時 木津川市役所 4階4-3 | | リサーチ&インサイト グループ討議 & プrezen | アイデア着想と受容性の検証方法について、理解を深める |
| 12 | 2025年 6/16 (月) | 14時～18時 木津川市役所 4階4-4 | | ビジネスモデルと収支計画 グループ討議 & プrezen | アイデアのビジネスモデルと収支計画への変換方法について、理解を深める |
| 13 | 2025年 7/14 (月) | 14時～18時 木津川市役所 4階4-4 | | コミュニケーション戦略 グループ討議 & プrezen | 起業家・事業家が直面してきた経験を学び、自身の事業構想に役立てる |
| 14 | 2025年 8/4 (月) | 9時～18時 関西・大阪万博会場 (夢洲) | | 関西・大阪万博 見学 | 関西・大阪万博の見学 |
| 15 | 2025年 8/25 (月) | 14時～18時 木津川市役所 第2北別館 | | 中間発表会② WHAT： ターゲット、解決アイデア、提供価値 | 事業構想の核となる、対象顧客と商品・サービス、提供価値を提示する |
| 16・17 | 2025年 9/22 (月) | 9時～17時 木津川市役所 4階4-4 | Phase 4 事業構想 の 計画策定 | 個人発表 & フィードバック① | 自らが考える事業構想の、ブラッシュアップを行う |
| 18・19 | 2025年 10/20 (月) | 9時～17時 木津川市役所 4階4-4 | | 個人発表 & フィードバック② | 自らが考える事業構想の、ブラッシュアップを行う |
| 20 | 2025年 10/27 (月) | 14時～18時 木津川市役所 4階 4-1、4-2 | | 最終発表会 HOW： 4P、実施体制、収支計画、展開ステップ | 論理性と共感性が両立した、実現性の高い事業構想を提示する |

※ 講義内容やスケジュールは変更になる場合があります。

※ 日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けられます。

事業構想スピーチ（任意参加）

毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施



年間40回 各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

地域活性・実践者

先端企業経営者

先端分野研究者

社会起業家

ブランドマネージャー

クリエイター

都市計画専門家

建築家

ITビジネスリーダー

過去の登壇例

※順不同、肩書は取材・登壇当時のもの、写真は一例です。



小泉 文明 氏
メリカリ 取締役会長



出雲 充 氏
ユーグレナ 代表取締役社長



金井 政明 氏
良品計画 代表取締役会長



下村 隆彦 氏
チャーム・ケア
代表取締役会長 兼 社長



角 和夫 氏
阪急阪神HD 代表取締役会長
グループCEO



南場 智子 氏
ダイー・エヌ・エー
代表取締役会長



川端 克宜 氏
アース製薬 代表取締役社長



吉田 浩一郎 氏
クラウドワークス
代表取締役社長 兼 CEO

これまで累計200名以上が登壇。多彩なゲスト教員からヒントを得る。

事業構想大学院大学事業構想研究所の研究員

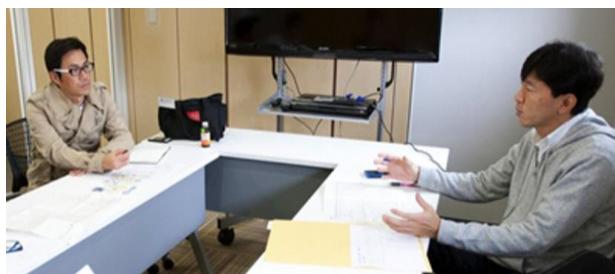
下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。



研究員証



名刺



個別相談



共同研究会への参加 年6回



データベースの活用



学内環境・サロンの活用



研究修了証



アルムナイネットワーク

- 履歴書に研究員の経験が記載可能。また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは：研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行い共創。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る。

個人情報の取扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

- ①研究員選考、②合格者発表
- ③参加手続き、④本学からのお知らせ、
- ⑤これらに付随する業務

を行う目的のみに事務局及び担当教員が利用いたします。

お問合せ

申込みやカリキュラムに関すること

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

担当:大川・三浦

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1

グランフロント大阪北館タワーC10階

TEL: 06-6372-8411 (代)

Email: pjlab@mpd.ac.jp

プロジェクト研究事業に関すること

木津川市 企画戦略部 学研企画課

担当 : 吉田

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9

TEL: 0774-75-1201 (直)

Email: kikaku@city.kizugawa.lg.jp



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所